



関 中 学 校 だ よ り

第 7 号 平成 29 年 2 月 8 日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

パラリンピック講演会 ~チャレンジすることの大切さ~

校長 勝亦章行



ゴールボールについて説明する高田朋枝選手

平成 29 年 1 月 30 日 (月) 5, 6 校時、パラリンピック講演会を開催しました。

今回の講演会では、元 2008 年北京パラリンピック日本代表選手であるゴールボールの高田朋枝氏に来ていただき講演「パラリンピックの力」とゴールボールのデモンストレーションと生徒実技体験を行いました。

講師の高田朋枝氏のプロフィール

幼いときに網膜色素変性症で視力が低下し、現在は明暗が分かる程度。筑波大学附属盲学校在学中に、「ゴールボール」と出会い、2008 年に北京パラリンピックに出場し、第 7 位に入賞する。大会後、欧米 10 ヶ国を視察し、その経験を生かし、ゴールボールの普及活動に尽力する。現在、独立行政法人日本スポーツ振興センターに勤務しながら、日本パラリンピアンズ協会理事を兼任している。

日本パラリンピアンズ協会とは・・・パラリンピックに日本代表として出場した経験を持つ選手有志による選手会。「Sports for Everyone」(誰もがスポーツを楽しめる社会)の実現に向けて、競技や傷害の違いを超えてアスリートの絆を深め、パラリンピックの価値を伝えるために様々な活動を行っている協会

ゴールボールという競技

競技は、1 チーム 3 人の選手がアイシェード(ゴーグル)という目隠しを装着して、18m x 9m の大きさのコートの中で戦います。

攻撃側は、相手ゴールに向かってバスケットボールとほぼ同じサイズの、鈴が 2 個入ったボールを転がすように投球し、相手ゴールを狙います。

守備側は、ボールの音や相手の足跡を聞き分け、3 人で体全体を使ってゴールを守ります。

前半・後半各 12 分間で、得点の多いチームが勝ちとなります。

ゴールボールは、選手が音を頼りに競技することから、観客も音を出さないように観戦しなければなりません。(東京都オリンピック・パラリンピック教育 HP より)



1・2・3月 行事予定		
日	曜	予定
5	木	3年成績一覧表調査委員会
6	金	冬休み終
9	月	成人の日(祭日)
10	火	3学期始業式
11	水	安全指導
14	土	第二土曜授業、2年スキー教室保護者説明会、区生徒作品展(始)
16	月	挨拶運動(石神井台小にて)
17	火	挨拶運動(石神井台小にて)
18	水	挨拶運動(関中にて) 作品展(終)
20	金	小中一貫教育フォーラム、挨拶運動(関中にて)
26	木	都立推薦入試
30	月	オリパラ講演会
2月		
1	水	職員会議
3	金	心の相談員来校、生徒会中央委員会
6	月	朝礼、SC来校
7	火	都立出願、校内研修会(道徳)
8	水	区中研発表会
10	金	私立高入試始 心の相談員来校
13	月	2年スキー教室始 SC来校
16	木	2年スキー教室終
20	月	生徒会朝礼
22	水	職員会議
24	金	都立入試
27	月	期末考査(社会・ 保体・数学)
28	火	期末考査(英語・ 理科・国語)
3月		
2	木	1年保護者会
6	月	朝礼、学校評議委員会
7	火	3年保護者会
8	水	2年保護者会
9	木	3年校外学習、学校保健委員会
11	土	学習発表会
13	月	生徒会朝礼、小中 連携ウインドアン サンブル部演奏会
17	金	卒業式
24	金	修了式
25	土	春休み始

高田朋枝氏の講演より

講演：「パラリンピックの力」



皆さん、こんにちは。私は幼いときに視力が低下し、今では明暗が分かる程度です。皆さんがいることは分かりますが、見ることはできません。今日は、ゴールボールを体験してもらいますが、ゴールボールという競技を知っている人はどのくらいいますか？目が見えないので、手を挙げるのではなく拍手で答えて下さい。……

さて、皆さんに伝えたいことは、「チャレンジすることが、とても大事」だということです。チャレンジすることで、次のようないいことがあります。

(1) 心が強くなる

筑波大学附属盲学校に進学したときに、私は友人が一人で何でもやっていることにびっくりしました。ある友人は、海外にも行く人もいました。そこで、私もやってみようと思って、まず挑戦したことは、一人で電車に乗ることでした。勇気を出してやってみたら、結構簡単にできました。「できるんじゃない」と思い、心が強くなりました。

高校2年生のときに、ゴールボール大会を手伝ってほしいとお願いされました。そのことがゴールボールに関わるきっかけです。点をいれたときの嬉しさ、点を入れられたときの悔しさを感じて、「もっと強くなりたい」と思い、ゴールボールを続けるようになりました。

そして、大学のときに、パラリンピックに出たいと思い、全力でやろうとチャレンジしました。(夢はかない2008年北京パラリンピック日本代表ゴールボール選手となる)

(2) いろんな人に会える

パラリンピック大会でいろんな人(外国の選手など)に会うことができました。そこで、パラリンピック大会後に、海外でゴールボールがどのようにやられているのかを知るため、一人で欧米10カ国に視察に行きました。チャレンジすることで、いろいろな人に会えました。

(3) 可能性が広がる

チャレンジすることは、自分を成長することになります。私の場合は、自分を成長させたものが、パラリンピックであったと思います。皆さんも、いろんなことにチャレンジしてみてください。



各学年から代表の生徒がゴールボールに挑戦！ 見えないので、ボールを相手コートに投球するのも難しい！

生徒の感想

パラリンピックの競技であるゴールボールのパラリンピックの選手の講演を聞いて、体が不自由でも外に出て周りの人や環境との関わりを大切に積極的に生活をしている事を聞いて、高田さんは、とても心が強い、素晴らしい人だと思いました。そして、ゴールボールという競技を通して、観客からの声援を体で受けとり、とても生きがいのある生活をしているのだと思いました。

ゴールボールの体験をしている同学年の友達を見て、どれだけ難しい競技なのかを、目で見て感じました。

自分の体が、突然不自由になっても、そこで全てをあきらめるのではなく、自分の可能な行動範囲を探し広めていく、そんな姿をしている人たちがいるという話を聞いて、プラスに考えて行動していく事は、とても大事な事で素晴らしいものだと思います。私も今後このような人たちの考え方を見習って生活していきたいと思います。



お礼の言葉、花束を受ける高田選手

平成28年度 全国児童・生徒体力・運動能力調査から（全国中学2年生）

《男子》

		握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 跳び (点)	持久走 (秒)	20 m シ ャトルラ ン(回)	50 m 走 (秒)	立ち幅 とび (cm)	ハンドボ ール投げ (m)	体力 合計点 (点)
2年	全国	28.91	27.46	43.06	51.93	391.72	86.24	8.03	194.69	20.59	42.13
	東京	28.62	27.21	41.68	51.61	397.38	83.22	8.07	192.44	20.22	40.67
	関中	28.79	27.05	44.47	53.78	402.82	87.40	8.14	203.56	19.46	42.92

2年男子：合計得点は、全国平均より高く、かつ、東京都平均よりも高い。
「ハンドボール投げ」「持久走」が低い傾向にあります。反復横跳びは、高い傾向にある。

《女子》

		握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 跳び (点)	持久走 (秒)	20 m シ ャトルラ ン(回)	50 m 走 (秒)	立ち幅 とび (cm)	ハンドボ ール投げ (m)	体力 合計点 (点)
2年	全国	23.75	23.48	45.46	46.60	288.51	58.80	8.83	168.28	12.85	49.56
	東京	23.44	23.62	44.27	46.55	291.79	57.50	8.84	166.28	12.34	48.32
	関中	22.53	24.29	45.19	46.22	300.81	53.03	8.69	164.89	13.03	49.18

2年女子：合計得点は、全国平均より低い、東京都平均より高い。
「握力」「20mシャトルラン」「持久走」が低い傾向にあります。
「ハンドボール投げ」は、やや高い傾向にある。

【質問1】運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか？

			好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
2年	男子	全国	63.6	25.4	7.3	3.7
		東京	63.4	25.1	7.3	4.2
		関中	61.3	20.0	10.0	8.8
	女子	全国	46.9	31.5	14.3	7.3
		東京	50.5	29.6	12.9	7.0
		関中	55.6	33.3	6.9	4.2

2年男子は、運動やスポーツをすることが「好き」「やや好き」が全国平均が89.0%に対して、81.3%とやや低い。
しかし2年女子は、「好き」「やや好き」が全国平均78.4%に対して、88.9%とかなり高い。

【質問2】中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか？

			思う	思わない	分からない
2年	男子	全国	65.4	8.5	26.1
		東京	66.9	9.0	24.2
		関中	71.8	7.7	20.5
	女子	全国	51.8	11.1	37.1
		東京	57.7	10.7	31.6
		関中	59.4	5.8	34.8

2年男子は、卒業後に自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと考えている生徒が、全国平均「思う」が65.4%に対して71.8%とかなり高い。
女子も全国平均「思う」が51.8%に対して59.4%と高い。

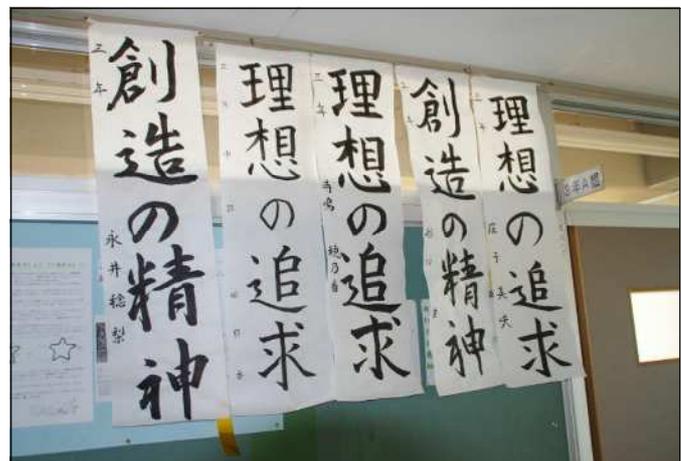
運動やスポーツに対する意識と体力には強い関連があるといわれています。運動やスポーツをすることを好み、卒業後も自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいという傾向はよいと考えます。

校内書き初め展

冬休みの宿題でもあった書き初めですが、生徒の作品を各教室に掲示しました。そして、国語科の先生が審査し、「金」「銀」「銅」を決めました。

各学年の書き初めの課題は、次の通りです。

1年	伝統の技	世界平和
2年	文化の発展	新春の誓い
3年	創造の精神	理想の追求



各教室に展示された書き初め（写真は3年）

練馬区中学校生徒作品展（1月14日～18日）

練馬区内中学校の美術科の作品、技術・家庭科の作品、特別支援学級の作品を集め、練馬区立美術館を会場に、生徒作品展が、平成29年1月14日（土）～18日の4日間（美術館休館日を除く）開催されました。
各教科の先生の指導のもとに、中学生の豊かな創造力と感性から生み出された力作が展示されました。
関中学校からも、力作が展示されました。



家庭科の作品（トートバック等）



技術科のキーホルダー



布絵本



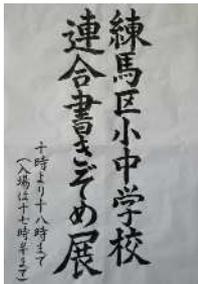
美術科の作品（アートクロック）



美術科の作品（自画像・修学旅行色紙）

第64回 練馬区小中学校連合書きぞめ展（1月28日～29日）

平成29年1月28日～29日の2日間、練馬区立美術館で、第64回 練馬区小中学校連合書きぞめ展が開催されました。関中学校からは、12人の生徒の書き初めが展示されました。



書きぞめ展は、小学校、中学校の全校の書きぞめが出品された



関中の作品

保健体育科「剣道の授業」

関中学校では、保健体育科の「武道」は、剣道を行っています。（必修になった武道は、剣道、柔道、相撲から選ぶことになっている。）

1, 2年生は、2時間の剣道の授業を行いました。練馬区剣道連盟の先生が指導してくれています。とても寒い日が続いていますが、生徒たちは、素足で気合いを入れて授業を受けました。

「武道」は、我が国固有のものであり、単なる技の習得でなく、心の鍛錬という要素があります。「心技一体」「礼に始まり 礼で終わる」という言葉もあります。授業では、基本動作、礼法、竹刀の握り方、構え、体さばき、素振りなどを行いました。



1年男子の剣道の授業の様子（寒い日でも素足で気合いを入れて竹刀を振る姿）

児童・生徒表彰式（平成29年1月17日）

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において、一生懸命努力している子どもたちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。

1月17日（火）に練馬区立生涯学習センターで、スポーツ・文化芸術などで活躍した個人（190人）団体（6組）が表彰されました。関中学校では、個人（10人）、団体（1組）が表彰を受けました。

	学年	氏名	表彰理由	団体名	推薦理由
個人 の 部	1年	伊藤 直也	水泳で優秀な成績	団 体 の 部	剣道部 剣道で優秀な成績
	1年	鈴江 貫太	柔道で優秀な成績		
	1年	中駄 結花	新体操で優秀な成績		
	2年	下方 勇輝	水泳で優秀な成績		
	3年	小池 俊甫	水泳で優秀な成績		
	3年	山野 裕輝	水泳で優秀な成績		
	3年	木村 佑	水泳で優秀な成績		
	3年	土屋 菜々	水泳で優秀な成績		
	3年	有田 慎之介	軟式野球で優秀な成績		
	3年	原田 光	剣道で優秀な成績		

河口 浩教育長先生から一人一人賞状を受け取りました。団体の部は、剣道部が受賞し、代表で原田君が賞状を受け取りました。

なお、原田 光君は、受賞者代表として挨拶も行いました。原田 光君は、練馬区の受賞以外に、東京都教育委員会児童・生徒等表彰も受けるになりました。(第 11 回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会中学生団体優勝)



教育長先生から生徒表彰を受ける関中生



受賞者を代表して挨拶する原田 光君

2月 は「ふれあい月間」(いじめ防止月間) ~ 2月6日の全校朝礼での校長講話より ~

全校朝礼で、校長より全生徒にいじめ防止について、以下のような講話をしました。

石川県金沢市教育委員会がいじめについてアンケート調査を実施した結果をみる機会がありました。市立立小・中・高校の全児童・全生徒約 35000 人を対象に実施されたものとのこと。

設問の中で、「いじめは、どんな理由があっても絶対にいけないと思うか?」との設問に、中学生の 89.2 %が「思う」と答えています。関中学校も 12 月に実施した生徒アンケートで「あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重しているか?」という設問に 96 %が肯定的に答えています。

しかし、金沢市のアンケートで、「いじめられている人も悪いところがあるか?」の設問に中学生は、「分からない」46.5 %、「思わない」18 %に対して、「思う」が 35.5 %もいるとのこと。これをどのように考えればいいのか・・・生徒の皆さんは、どう考えますか?

先生(校長)は、「いじめ」は、まさしく一方的に相手を心理的にも肉体的にも痛めつけるもの、あるいじめを受けた経験者の方の意見ですが、「いじめを受けた心の傷は、決してどんなに時が経とうとも癒える事は無い」と言っています。やはり、「いじめはどんな理由があっても絶対にしては行けない」と考えるべきです。

先生は、いじめは、どの学校でも、どの学級でも、どの生徒にも起きる可能性があるとの認識に立っています。校長として、いじめは許しません! 何かあれば、先生方に相談して下さい。

第51回 練馬区立中学校連合ダンス発表会(1月24日)

平成 29 年 1 月 24 日(火)練馬区立練馬文化センター大ホールで、第 51 回 連合ダンス発表会が開催されました。保健体育科では、ダンスは必修となっています。ダンスは、「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」から選択することになっています。

連合ダンス発表会は、生徒たちが考えた「創作ダンス」を発表するものです。区内 34 校の発表が行われました。学校によっては男子生徒も参加した学校がありました。(ダンスは、男女ともに必修)

関中学校は、校内選考会を経て、1 年 A 組女子が代表として参加しました。自分たちで考えたダンスを精一杯表現しました。作品名「Sports Festival」(2016 年オリンピックイヤーにちなみ、スポーツをテーマに表現)

校内研修会の様子 道德の時間 (2月7日)

道德は、平成 31 年度より「特別の教科 道德」として教科として完全実施されます。そこで、道德の校内研修会を平成 29 年 2 月 7 日に実施しました。堀教諭が、1 年 D 組で「本当の友達」という主題で実施。出張者を除き全教員が授業を参観し、その後研究協議会を行いました。道德の授業力向上のために協議を行いました。

授業では、右写真のようにホワイトボードを活用してグループワークで「本当の友達として、人間関係を深めていくために必要なことは何か?」について話し合いを行いました。様々な意見が生徒から出て、大変よい授業でした。「特別の教科 道德」では「深く考え、議論する道德」が求められています。有意義な校内研修会となりました。



平成28年度 ねりま小中一貫教育フォーラム（1月20日）で発表しました。

練馬区教育委員会では、「小中一貫教育」を大きな柱としてその充実を図っています。練馬区教育委員会が取り組む小中一貫教育は、

従来からそれぞれの小中学校で目指してきた学力・体力の向上や豊かな人間性・社会性の育成、安定した学校生活に向けて、小学校と中学校が連携・協力し、9年間を見通して地域の子どもの育てる視点をもつことで、より一層の教育効果をあげようとするものです。

石神井台小学校・関町北小学校・関中学校の3校は、一つのグループとして、平成26年度、平成27年度の2年間は、グループ研究校として研究を進めてきました。今年度は、実践校一年目として、小中一貫教育フォーラムでは、「紙上発表」と「ポスターセッション」に参加しました。

石神井台小学校・関町北小学校委・関中学校グループの研究主題は「中1ギャップの解消を図るための小中一貫教育の工夫」として、3つの分科会をつくり研究をしています。3つの分科会とは、

- 教科分会会（国語、算数・数学、外国語活動・英語）・・・小学校と中学校の学習指導上の課題や指導法を情報交換し、課題解決カリキュラムを作成し実践する。
- 交流分科会・・・小学校と中学校の様々な交流を図る。
- スタンダード分科会・・・生活規律及び学習規律の指導について、情報を共有し、児童・生徒の発達段階を踏まえながら、よりよいものを目指す。

ポスターセッション

ポスターセッションは、ココネリを会場に33中学校区と大泉桜学園の34のポスターが展示されました。各ポスターには、説明者がついて、様々な質問に答えていました。練馬区では、小中一貫教育がすべての小中学校で実施されています。



ポスターセッション会場（Coconeriホール）

平成28年度関中学校区小中一貫教育

関中学校区
関中学校
石神井台小学校 関町北小学校

中学校区の特徴
小学生は中学校に進学して新しい友達や活動を楽しむとしているが、五年生と教科、定期テスト、友達などに不安を感じている。学年グループは、「中1ギャップ」の解消を図るために、小学校と中学校が連携し、小中一貫教育の工夫に取り組んでいます。

目指す児童生徒像

- 学習の基本をしっかりと身に付け、苦手を学習にも通んで考え、粘り強く取り組む児童・生徒
- 互いの交流を深めて親近感をもち、小学生は中学校への興味・関心を高めて不安を解消し、中学生は自己有用感をもてる児童・生徒
- 学校のきまりや共通の基準によって、主体的に行動する力や見通しをもった確かな判断ができる児童・生徒

1 目指す児童生徒像の具現化に向けた取組

- (1) 学力・体力の向上
 - ・【国語部会】【算数・数学部会】【外国語活動・英語部会】を設置し、研究授業や個別改善カリキュラムの作成などを通じて小・中の学習指導上の課題や指導法を情報交換し、連携を深めています。
- (2) 豊かな人間性・社会性の育成
 - ・交流分科会の中で小・中の部活動の交流を行っています。下記の取組を行ってきました。
 - 小学校より 部活動見学、中学校訪問（生徒会役員紹介（懇親会・芸術作品・合唱コンクール））、ようこそ先輩（小学校訪問）、海外進捗報告、ウインドアンサンブル部発表会、生徒会長の話、あいさつ運動 ※あいさつ運動は、合同で実施しました。
 - 中学校より 小中交流の職場体験、中学生の作品紹介（懇親会・芸術作品・合唱コンクール）。
- (3) 安定した学校生活
 - ・生活規律や学習規律など学校のきまりを中心に情報共有を図り、連携を深めています。
 - ・SNSを介した個人情報に関するトラブル防止に対して、各校それぞれが「学校SNSルール作り」を行いました。

2 教育プラン推進のための推進組織

主な予定(年間計画)	
日程	内容
6月24日	第1回校区別協議会
8月30日	国語、算数・数学部会
9月9日	学校公開・部活動見学
9月16日	外国語活動・英語部会
9月27・28日	中学生の職場体験
10月12日	関町北小学校「まち体験」
11月25日	石神井台小6年学校訪問
11月17日	第2回校区別協議会
12月～2月	合同あいさつ運動
1月20日	小中一貫教育フォーラム(ポスターセッション)
3月予定	生徒会長の話
3月予定	ようこそ先輩
3月予定	生徒海外進捗報告
3月11日	ウインドアンサンブル部発表会

関中学校区の小中一貫教育について (HPに掲載しています)

関中学校 石神井台小学校・関町北小学校

中1ギャップを解消するための小中一貫教育の工夫

教科分科会

「国語」「算数・数学」「外国語活動・英語」の各分野で、課題解決カリキュラムを作成するための授業実践を共同で行い、具体的な実践例を共有し、情報交換し、課題解決カリキュラムを作成し実践する。

5年生「合同部活動」
6年生「部活動」

合同部活動は、部活動の活性化を図るため、5年生と6年生の合同部活動を実施しました。

6年生「Turn Night」

国語・算数・英語の学習を深め、且つ、校内で各分野の交流を図るため、6年生の「Turn Night」を実施しました。

3年生「ミニシアター」

3年生のミニシアターを実施し、児童の表現力を伸ばすとともに、児童の成長を促すため、ミニシアターを実施しました。

スタンダード分科会

生活規律・学習規律などの決まりについて情報共有を深めました。

交流分科会

部活動見学・学校公開・職場体験・作品交流（国語・算数・英語）コンクール・発表会などの実施を行いました。

成果

各分野の課題解決に向けた実践例が、各分野の授業実践を共有し、情報交換し、課題解決カリキュラムを作成し実践する。

関中・石神井台小・関町北小のポスター

あいさつ運動

1. 小中一貫教育の一環として、 小学校と中学校で合同あいさつ運動

石神井台小学校と関中学校が合同のあいさつ運動を実施しました。

1月16日、17日の二日間は、石神井台小学校で実施。

1月18日、20日の二日間は、関中学校で実施しました。

小学生は代表委員会の児童たち。中学生は生徒会役員の生徒たちが参加しました。

今後は、関町北小学校と関中学校の合同あいさつ運動を実施する予定です。



石神井台小の児童と合同のあいさつ運動（関中正門）

2. 関中生徒会主催のあいさつ運動

関中生徒会では、クラスごとのあいさつ運動を実施しています。今年度は、以下の予定で実施しています。各学級の学級委員がクラスの生徒に参加を呼びかけて、自主参加で実施しています。



2年C組のあいさつ運動の様子（2月2日朝）

あいさつ運動 予定表

1月24日(火)	1月25日(水)	1月26日(木)
3年A組	1年C組	1年D組
1月27日(金)	1月30日(月)	1月31日(火)
1年E組	3年E組	2年A組
2月1日(水)	2月2日(木)	2月3日(金)
2年B組	2年C組	2年D組
2月7日(火)	2月8日(水)	2月9日(木)
1年A組	1年B組	3年B組
2月10日(木)	2月13日(月)	2月14日(火)
3年C組	3年D組	1年F組

インフルエンザ「東京都 流行警報 発令中！！」

全国的にインフルエンザが流行しており、東京都も流行警報が発令中です。区内小学校、中学校でも学級閉鎖が出ています。

関中学校では、2年スキー教室が、2月13日～16日に実施。3年生は、2月10日から私立高校一般受験がスタートし、2月24日は、都立高校受験日です。

手洗い、うがいの励行とマスクの着用で、感染防止に努めて下さい。

インフルエンザは、学校感染症の一つで出席停止扱いになります。欠席にはなりません。保護者の皆さまへ、お子さんが体調が悪い場合は、無理をさせず休ませて下さい。

登校届は、関中HPよりダウンロードできます。



「すぐメール」についてのお知らせ

すぐメールは、災害発生時の非常連絡や、学校行事実施の有無、インフルエンザによる学級閉鎖等の連絡に役立っています。

すぐメールは、3月末で全学年、登録が抹消されます。新年度になりましたら、新2年生、新3年生は、再度、登録をしていただきます。よろしくお願いいたします。

年度末になりましたら、すぐメールでもお知らせします。